

作業班の1日



県内6つの事務所（環境部【前橋市】・太田事務所・高崎事務所・藤岡事務所・中之条事務所・沼田事務所）よりパトロール車で出発！パトロール車には3人乗務し、運転手・助手・後方監視員と役割分担。運転時間は平均8時～15時半。点検距離は1日平均150km～170km。パトロール終了後は各事務所に帰り日誌記入・作業報告等書類整理を行う。



朝の点呼。パトロール区間の確認。出発前の常備品の確認及び補充。メンテの確認



道路パトロール



パトロール終了後、事務所での日誌記入と作業報告

安全対策



現状と今後の展開

道路パトロールは、全て路上で行うため、通行車両も多く、常に事故の危険が伴う。「安全施工・安全運転」を第一に考え作業を行い、事故防止や清掃中の渋滞等の緩和を図るため、交通誘導の仕方などの安全教育を毎月行っている。パトロール実施時は3人1組のチーム全体で、作業の安全を必ず確保し、労働災害は絶対起こさないようにする。

【現状】群馬県は公共交通機関の衰退から、移動にあたって自動車の利用が欠かせない自動車王国であり、道路環境への住民の関心が高い。道路パトロールは、道路法第42条（道路の維持又は修繕）にある、道路を常時良好な状態に保つよう維持するためのもので、これまでの組合の実績から県に信頼をいただき継続して委託を受けている。

【展望】これまでのパトロール業務から得たノウハウと、「ぐんけん見張るくん」のデータベースを活用した道路環境を良好に保つパトロール業務への改善に取り組み、継続してパトロール業務を行いたい。

群馬県建設事業協同組合 概要

- 住所 〒379-2161 群馬県前橋市富田町587-1
TEL 027(287)1004 FAX 027(287)1007
Mail gkenkumi@wj8.so-net.ne.jp
- 設立 昭和48年 ■出資金 237百万(H28.5.19現在)
- 組合員数 198社
- 役職員数 理事16名・環境部職員64名・本部職員2名
- 事業内容 環境部事業……道路清掃業務、道路パトロール業務、建設発生土受入・整備業務
本部事業……融資業務、購買業務、保険代理業務

組合事務所全景



発行・監修

<国土交通大臣（建設大臣）認可>



全国建設業協同組合連合会（全建協連）

〒104-0032

東京都中央区八丁堀 2-5-1 東京建設会館 4F

TEL 03(3553)0984 FAX 03(3553)0805

Mail jimukyoku@zenkenkyoren.or.jp

http://www.zenkenkyoren.or.jp/



この冊子は環境にやさしいFSC®森林認証紙を使用しています。



道路環境整備事業（道路パトロール）

（群馬県建設事業協同組合の取組み）



発行・監修



全国建設業協同組合連合会

道路環境整備事業（道路パトロール）

（群馬県建設事業協同組合の取組み）



全国建設業協同組合連合会の活動指針

「建設業の経営安定」＋「快適で健康な職場づくり」＋「建設業で働く人が安心して働ける環境づくり」
～人を大切にする建設業～

事業名 道路パトロール業務委託事業

目的 安全で快適な道路環境を確保するため、路面はもとより標識から側溝まで、道路パトロール車による道路施設を点検。必要に応じて、路面の穴埋め、路上障害物の除去、応急対策個所の道路管理者への報告書の作成等を行う。

事業の内容 群馬県から道路パトロールの業務受託を受け、平成8年より群馬県管理のパトロールを実施。群馬県管理の一般道道路から県道の全路線285路線、全延長3,236 kmを最低月5回以上のパトロールを行っている。パトロールには、「ぐんケン見張るくん」を導入。「GPS携帯による災害情報共有システム」を構築し、災害が発生した場所と現地の写真をインターネット上で共有できるシステムを活用している。

道路パトロールの点検内容



区分	点検項目	区分	点検項目
路面	路面の穴、わだち等	橋梁	高欄の損傷
	路面上の落石、異物、砂等		橋と道路の取り付け部の沈下
	区画線が磨耗した箇所	トンネル	照明施設の異常
	湧水等により路面が凍結している箇所		内部壁面からの滲、出水
路肩 路側	歩道の水たまり	交通安全施設等	視線誘導表（デリネーター等）欠損
	路肩の陥没		道路標識の破損
	雑草等により路肩及び歩道が遮断されている箇所		ガードレール等の異常（破損、ガードロープのたるみ等）
	塵芥（ごみ）、土砂等の障害物		道路標識の破損
法面	浮石、張り出した枝、倒木、古損木等		道路情報板の異常（表示内容は適切か・不点灯等）
	落石防止工等施設の破損		カーブミラーの破損
	湧水		歩車道境界ブロックの破損
排水施設	湛水（水あふれ）	その他	街路樹、植栽等の倒木枯枝等の状況
	側溝、柵、マンホール等の破損及び隙間、ガタツキ等		公共土木施設への落書き
			交通安全確保に支障をきたす事象

『ぐんケン見張るくん』

災害情報共有システム「ぐんケン見張るくん」は、（一社）群馬県建設業協会が移動体通信事業者と提携し独自に開発した、国土強靱化をソフト面から支える民意主導のシステム。このシステムを群馬県建設事業協同組合の道路パトロール用に再構築。協同組合の作業班によるきめ細かいパトロールに「IT」を活用し、画像や動画、位置情報などでパトロール現場の状況を瞬時に収集・把握できることが特徴。また、過去の補修箇所などを、1カ月/4半期/半年/1年等で自由に期間指定し、表示することが可能。

建設事業協同組合作業班
（システム利用者）

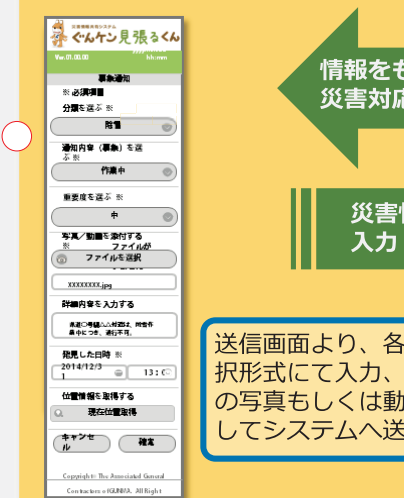
群馬県県土整備部
（システム利用者）

建設事業協同組合
（システム管理者）

パトロール情報の送信
（情報入力/写真添付）



スマートフォン



災害情報送信画面

パトロール情報閲覧
（事象/場所/日時/写真等）



システム画面（PC）

パトロール情報を閲覧しながら、情報送信者にメールにて対応指示が可能。

パトロール確認/修正
（事象/場所/日時/写真等）



システム画面（PC）

システム管理者にて、各情報の内容を精査（確認・修正・削除）が可能。

情報共有

情報をもとに
災害対応指示

災害情報通知
入力・送信

送信画面より、各情報を選択形式にて入力、及び現場の写真もしくは動画を添付してシステムへ送信する。



『ぐんケン見張るくん』システム画面

- ✓ 正確な情報を入力送信。動画の送信も可能でリアルな情報
- ✓ 統一アカウント管理で効率化。クラウドサーバ利用により経費削減
- ✓ システム画面【災害情報全地図】で補修箇所の多い路線を確認可能
- ✓ システム画面【災害情報一覧】でパトロール情報が発生順に一覧表示

